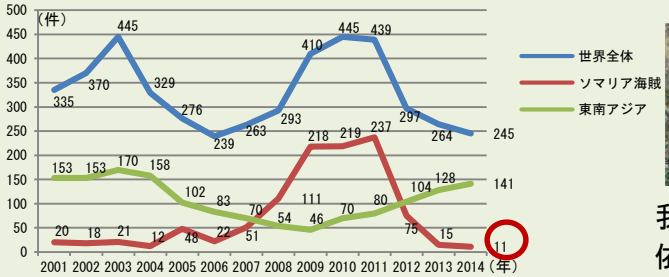
平成２７年３月
内　閣　官　房

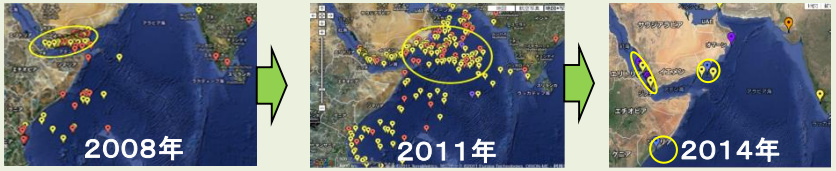
「2014年　海賊対処レポート」のポイント

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処について、我が国では、自衛隊の部隊の派遣をはじめ、国際社会と協力して様々な取組みを行っています。2014年のソマリア海賊の動向や我が国の取組みとその成果等をとりまとめました。

ソマリア海賊の現状

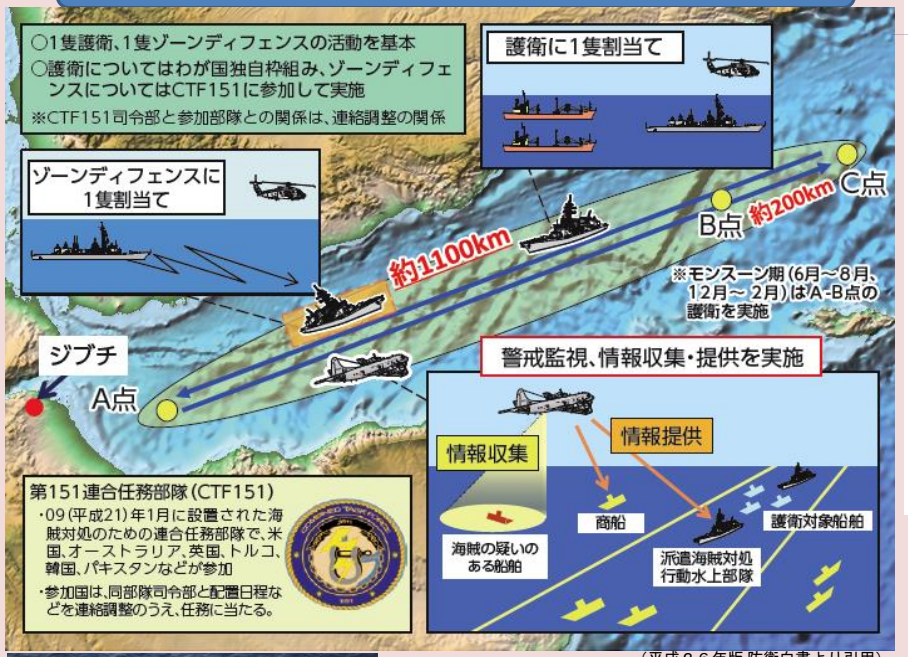
２０１４年のソマリア海賊事案発生件数は１１件。日本関係船舶に対する被害は発生しませんでした。





我が国を含む国際社会の取組みにより、発生件数は減少しましたが、依然として状況は予断を許さず、容易に逆転するおそれがあります。

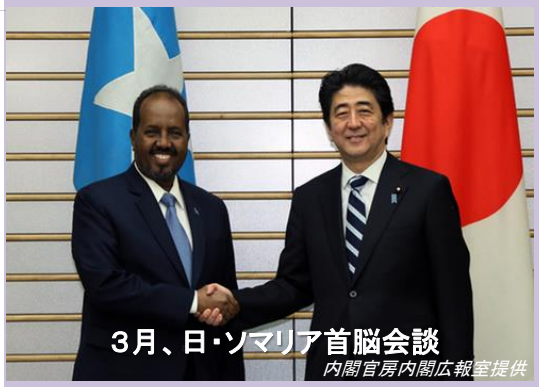
我が国の海賊対処行動



（平成２６年版 防衛白書より引用）

1月、護衛艦搭載ヘリコプター及びP-3C哨戒機が発見・動向監視し、付近を航行中の仏艦艇が引き継ぎ、立入検査を実施した結果、海賊は投降し、乗員が解放されました。

海賊多発海域における日本船舶の警備に関する特別措置法

海賊多発海域を航行する日本船舶において、国土交通大臣の認定を受けた特定警備計画に基づき、一定の要件を満たす民間武装警備員による乗船警備ができます。

国際社会との連携・協力・交流